

## 注 記 事 項

### I. 重要な会計方針

#### 1. 引当金の計上基準

##### ①徴収不能引当金の計上基準

金銭債権の徴収不能に備えるため、一般債権については徴収不能実績率等により、徴収不能懸念債権については個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

##### ②退職給与引当金の計上基準

退職金の支給に備えるため、期末要支給額 7,367,381,441 円の 100%を計上している。

#### 2. その他の重要な会計方針

##### ①有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法に基づく原価法である。

##### ②たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品の評価基準及び評価方法は、主として最終仕入原価法に基づく原価法である。

##### ③預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は、相殺して表示している。

### II. 重要な会計方針の変更等

重要な会計方針の変更等はない。

### III. 減価償却額の累計額の合計額

減価償却額の累計額の合計額は、41,197,593,666 円である。

### IV. 徴収不能引当金の合計額

徴収不能引当金の合計額は、6,890,683 円である。

### V. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土地 2,803,002,661 円

建物 23,015,783,170 円

### VI. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

3,358,847,029 円

### VII. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

VIII. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

1. 有価証券の時価情報

① 総括表

(単位:円)

	当年度 (平成30年3月31日)		
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	900,180,000	1,136,225,000	236,045,000
(うち満期保有目的の債券)	( - )	( - )	( - )
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	680,166,000	659,416,000	△20,750,000
(うち満期保有目的の債券)	( - )	( - )	( - )
合 計	1,580,346,000	1,795,641,000	215,295,000
時価のない有価証券	58,250,000		
有価証券合計	1,638,596,000		

② 明細表

(単位:円)

種 類	当年度 (平成30年3月31日)		
	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
債 券	1,400,180,000	1,615,475,000	215,295,000
株 式	180,166,000	180,166,000	0
投 資 信 託	-	-	-
貸 付 信 託	-	-	-
そ の 他	-	-	-
合 計	1,580,346,000	1,795,641,000	215,295,000
時価のない有価証券	58,250,000		
有価証券合計	1,638,596,000		

2. 学校法人の出資による会社に係る事項

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は、次のとおりである。

名称 有限会社 アカシア商会  
 事業内容 事務機器その他販売業、損害保険代理店業、その他  
 出資金 5,000,000円 10口  
 学校法人の出資状況 5,000,000円 10口 (総出資金額に占める割合100%)  
 出資の状況 平成4年12月21日 5,000,000円 10口  
 当期中に学校法人が受け入れた配当及び寄附の金額並びに学校法人との資金、取引等の状況

(単位：円)

当該会社からの受入額	証明手数料	1,700,000	当該会社への支払額	消耗品等購入費	333,096,519
	施設設備利用料	40,270,608		委託費	41,579,321
	テナント光熱水費	7,414,222		損害保険料	1,263,520
	受入額計	49,384,830		支払額計	375,939,360

(単位：円)

	期首残高	資金支出等	資金収入等	期末残高
当該会社への出資金等	5,000,000	0	0	5,000,000
当該会社への未払金	56,125,162	56,125,162	85,516,446	85,516,446
当該会社からの未収入金	524,664	610,261	524,664	610,261

学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

3. 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引は次のとおりである。

① 平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	11,235,780円	4,328,124円
管理用機器備品	10,388,460円	2,912,448円
計	21,624,240円	7,240,572円

#### 4. 関連当事者との取引

関連当事者との取引内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容または職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
役員及びその近親者が支配している会社	株式会社北國新聞(注)1	石川県金沢市	498百万円	新聞発行・出版物発行業	—	—	出版物制作業務委託	出版物制作費等の支払(注)2	1,844,700	—	0
役員及びその近親者が支配している会社	米沢電気工事(株)(注)3	石川県金沢市	80百万円	電気・通信工事業	—	—	電気・通信工事の発注	保守・修繕費等の支払(注)4	122,669,164	未払金	16,513,200
役員及びその近親者が支配している会社	株式会社アドマック(注)5	石川県金沢市	20百万円	広告代理業	—	—	広告掲載業務委託	広告料等の支払(注)6	11,344,320	未払金	413,640

#### 取引条件及び取引条件の決定方針

(注)1 理事 飛田秀一が同社の代表取締役会長である。

(注)2 広告、雑誌制作の発注については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。

(注)3 理事 米沢寛が同社の代表取締役会長である。

(注)4 工事の発注については、調達規程に則り、競争入札や競争見積合わせを実施し、比較検討のうえ、発注先及び価格を決定している。

(注)5 監事 松本浩平が同社の代表取締役社長である。

(注)6 広告の発注については、市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定している。